

優良品種の紹介と実証展示ほ場

管理課（福島県西郷村）では、牧草の優良品種を紹介するため越夏性を改良したペレニアルライグラス品種「夏ごしペレ」を【実証展示ほ】において栽培しています。

実証展示ほ場の見学・説明は随時受け付けていますので、お気軽にお問合せください。

実証展示ほの概要

播種品種 「夏ごしペレ」「ヤツユメ」「チニタ」

播種日 令和 3 年 9 月 2 4 日

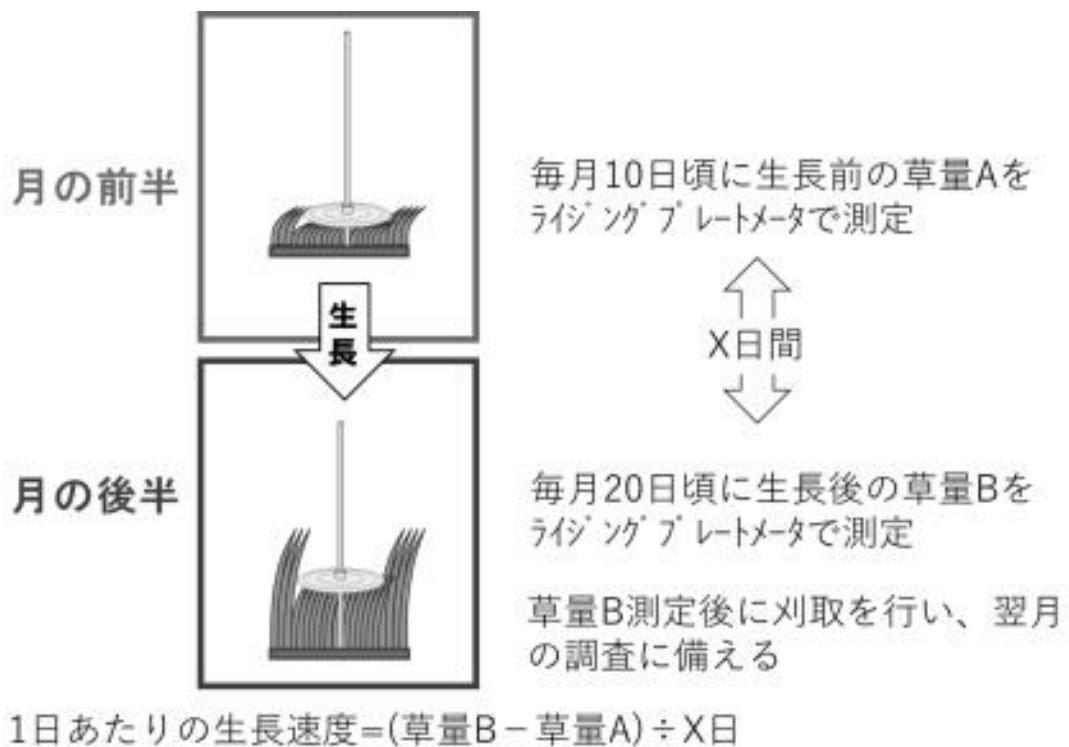


写真 1. 播種 4 9 日後の様子

ペレニアルライグラス 3 草種の季節生産性調査

利用 1 年目となった令和 4 年度は、放牧利用を想定して毎月刈取調査を行い、月ごとの牧草生長速度を計測しました。

牧草生長速度の測定と算出方法



※測定箇所は 1 区画あたり 16 か所以上としました

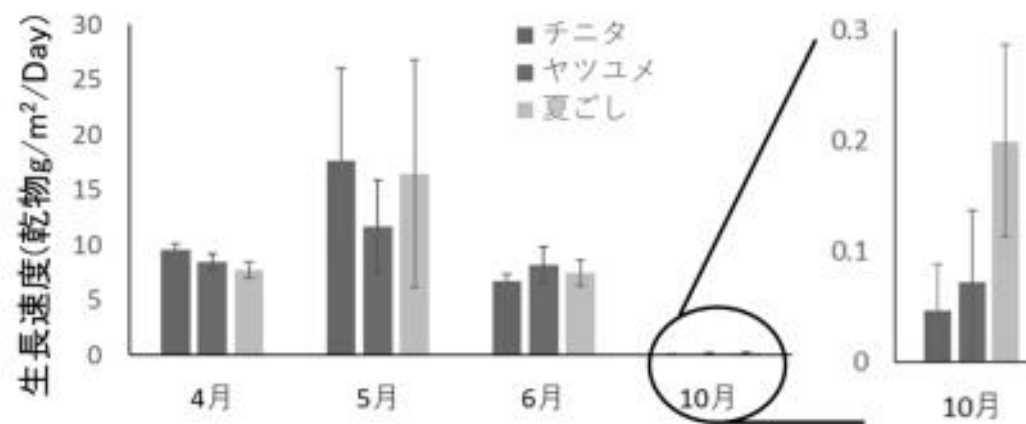
ライジングプレートメーター

プレートで上から押された状態の草高(圧縮草高)から草量を推定する草量計。

圧縮草高には草高と密度が反映されるため、測定精度は高い。

ただし、圧縮草高草量に変換するための検量線の作成が必要。

月ごとの生長速度調査結果



6月末の刈取後から7月初めにかけては、降雨がなく最高気温が30度を超える日がつづきました。牧草は高温乾燥によるダメージを受けており、7～9月は生育調査ができませんでした。10月には生き残った牧草根株が回復し、生育調査が再開できました。春に比て生長速度は大幅に低下しましたが、「夏ごしペレ」の生育は他の2品種に比べて良好でした。

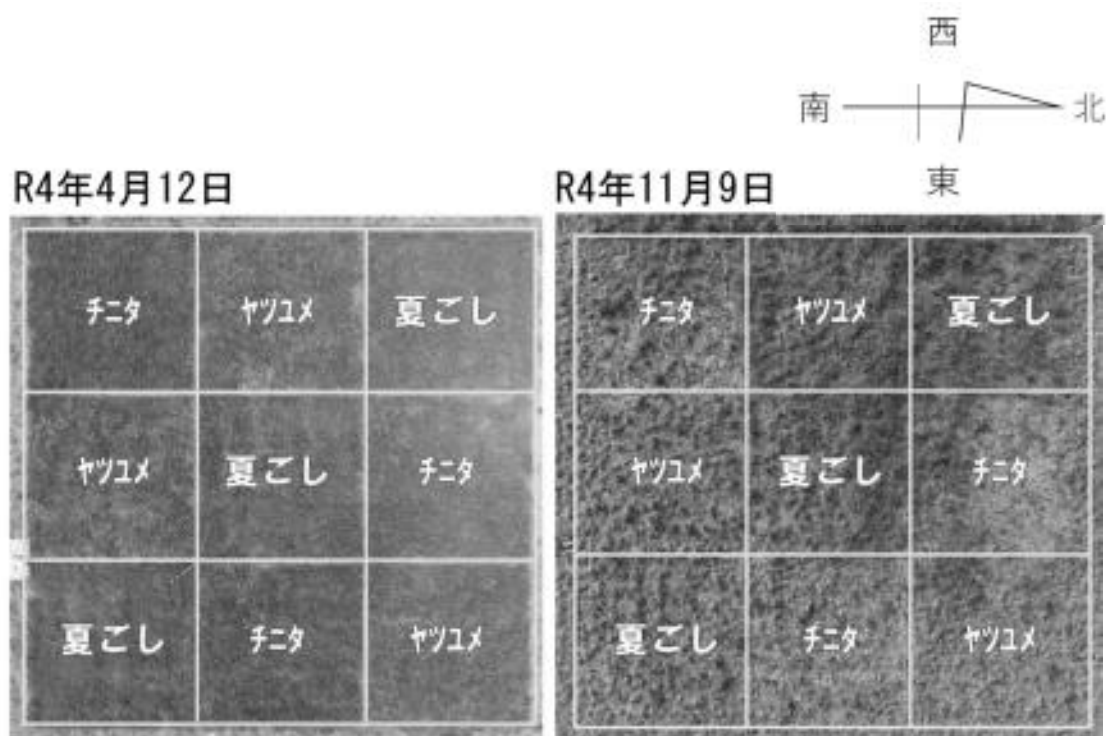


写真 2. 春(左)と越夏後の秋(右)の空撮画像